

〔地域づくり・NPO活動団体情報紙〕

編集・発行：(財)ふるさと島根定住財団（しまね県民活動支援センター）

しまねいきいきねっと



(財)ふるさと島根定住財団

【松江事務局】

〒690-0003

松江市朝日町478-18 松江テルサ3階

TEL (0852)28-0690

FAX (0852)28-0692

E-mail shimane@teiju.or.jp

URL http://www.teiju.or.jp

【石見事務所】

〒697-0034

浜田市相生町1391-8 シティパルク浜田2階

石見産業支援センター「いゆみぶらっと」内

TEL (0855)25-1600

FAX (0855)25-1630

E-mail iwami@teiju.or.jp



島根県社会貢献活動促進基金の概要について

島根県では、社会貢献活動のより一層の推進と活性化を図るため、県民や企業の皆さまからの寄付金と県の拠出金を原資として、特定非営利活動法人や市民活動団体（任意団体）の活動を支援する島根県社会貢献活動促進基金（通称：しまね社会貢献基金）が平成21年4月に創設されます。基金から事業費助成を受けるには、一定の要件を満たしたうえで、団体登録する必要があります。詳細は、下記までお問い合わせください。

寄附の種類	団体希望寄附	寄附者が、特定の基金登録団体への支援を希望する寄附	
	テーマ希望寄附 (分野)	寄附者が希望したNPO法別表に掲げる活動分野（テーマ）に基づき、県、市町村等との協働事業への支援を希望する寄附	
	一般寄附	広く県内の社会貢献活動を支援するための寄附	
寄附金等を原資に実施する事業	団体助成事業	寄附者が支援を希望した基金登録団体が企画・実施する事業への助成	
	協働助成事業	寄附者設定 テーマ	寄附者が設定したテーマ（分野）に基づき、登録団体と県、市町村等との協働事業への助成
		県設定 テーマ	県が設定したテーマに基づき、登録団体と県との協働事業への助成
	制度推進事業	基金制度のPRや登録団体の情報発信、研修会などを実施	

◇お問い合わせ先◇

島根県環境生活部環境生活総務課NPO活動推進室 〒690-8501 松江市殿町1番地

Tel: 0852-22-5096 Fax: 0852-22-5098 Eメール npo@pref.shimane.lg.jp

NPO法人に関する事務の市町村への権限移譲について

島根県では、NPO法人の設立・運営・監督に関する事務について、平成21年4月1日からは下記の4市町へも移譲されることになりました。これにより各種手続きの窓口は、各市町に変更となります。

※なお、法人の事務所を複数の市町村に置く場合の窓口は、島根県環境生活部環境生活総務課NPO活動推進室となります。

事務権限の名称	事務・権限の内容	H21年度に移譲する市町村	H20年度までに移譲している市町村
NPO法人の設立・運営・監督に関する事務	特定非営利活動法人の設立、定款変更、報告、解散、合併、清算、監督等	安来市、雲南市、斐川町、美郷町	松江市、浜田市、出雲市、益田市、大田市、江津市、飯南町、川本町、津和野町、海士町

◇お問い合わせ先◇

島根県環境生活部環境生活総務課NPO活動推進室 〒690-8501 松江市殿町1番地

Tel: 0852-22-5096 Fax: 0852-22-5098 Eメール npo@pref.shimane.lg.jp



掲示板

地域づくり・NPO団体からの
情報提供コーナーです。

掲載情報の詳細については、直接各お問い合わせ先へお尋ねください。

回想旅芸人の

思い出かたり(回想法)講演会

一枚の写真に私を見る懐かしさ・・・

「そうそう、こんなだったよね!」と育った頃にタイムスリップ★

昔話、苦勞話、自慢話・・・

認知症ケアに回想法はとても有効だと言われています。この度「思い出かたり(回想法)」を出版された出雲市民病院の鈴木正典先生をお迎えし、実演を交えながら講演していただきます。楽しく元気のわくコミュニケーション術を皆で学び合しましょう。

ホットなお話がきけると思います。

日時 2009年4月16日(木) PM6:30~PM8:30
会場 斐川町立図書館視聴覚室(Tel:0853-73-3990)
定員 80名(定員になり次第お断りする事もあります)

参加無料!



◇お問い合わせ・お申込み先◇

特定非営利活動法人 ファミリーサポートホーム金太郎の家

Tel:0853-72-5110 Fax:0853-72-5192

※お申込みは4月10日(金)までをお願いします。

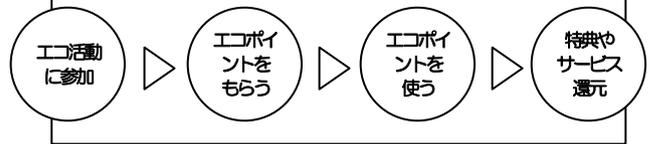
◇エコポケ参加のご案内◇

エコであなたがトクをする。ポイントで、見える・使えるエコ活動。応援するのが“エコポケ”です。

あなたのエコ活動を、活動ポイントという形で「見える化」します。参加店舗や企業が推奨するエコ活動に参加すると“エコポイント”が加算されます。その集まったポイントに応じて、還元店でサービスを受けることが出来るシステムです。未来の地球を考えて、まずはあなたができるエコ活動をはじめてみませんか?



“エコポケ”は
「あいポケット」カードで
利用することができます。



◇お問い合わせ・お申し込み先◇

NPO法人 まちづくりネットワーク島根

〒690-0017 島根県松江市古志原5-2-43

Tel: 0852-20-1821 (平日9:00~18:00)

ホームページ: <http://www.eco-poke.com/>

◇「木づかい」名刺~気軽にできる「木づかい」からはじめませんか~◇

「木づかい」とは...

暮らしに国産材の製品をどんどん取り入れて森を育てるエコ活動です。国産材を使うことで森林を活性化させましょう。

「木づかい名刺」のポイント

- 間伐材を利用した紙を使って名刺を作成=木づかい・森づくり
- 名刺を作成することで森づくりに参加=木づかい・森づくり
名刺の作成代金に、しまね森づくり基金が含まれており(300円)、この基金を使い森林ボランティア活動を行います。
※活動の詳細は皆様に後日ご報告させていただきます。
- 広がる「木づかい」「森づくり」の輪
名刺をお配りいただくことで「森づくり」に対する関心が広がり、多くの方に参加いただくことで「木づかい」「森づくり」が推進されます。



◇お問い合わせ・お申込み先◇

「木づかい名刺」キャンペーン事務局(担当 杉原: マース内)

Tel: 0852-20-2577 Fax: 0852-20-2375

Eメール: mailto:kidukai@merce.co.jp ホームページ: <http://www.morifure.jp/kidukai/>

◆子育て・子育て支援団体
活動研修事業(平成21年度)◆

財団法人こども未来財団では、地域で子育て・子育て支援活動を活発に展開している子育て・子育て支援を行う非営利の団体等の資質の向上を図るため、活動プログラム・運営方法等の研修会を実施する事業を公募することにより、子育て・子育て支援活動の一層の推進に資することを目的とする。

【対象となる研修会の例】

- ①子育て支援者の技術向上のための研修会
- ②子育て中の親の子育て不安や孤立の解消のための研修会
- ③子育て・子育てにおける夫婦の協力等の意識を高める研修会
- ④その他、子育て・子育て支援のための研修会等

【委託金額】一研修あたり50万円を上限。

締切 2009年4月24日(火)



◇問い合わせ・お申し込み先◇

財団法人こども未来財団 研修事業部
〒105-0003 東京都港区西新橋 3-3-1
西新橋 TS ビル8階
Tel : 03-6402-4821
ホームページ : <http://www.kodomomiraizaidan.or.jp/>

◆「2009年全労済地域貢献助成事業」◆

全労済は、環境活動や子育て・子育て支援活動に携わる市民団体を対象に、広く全国から募集し、厳正な審査の上、助成。活動の輪が広がることにより、人と人との絆が強まり地域コミュニティの形成、発展、再生につながることを期待。

【対象団体】日本国内を主たる活動の場とするNPO法人、任意団体等(NGO、ボランティア団体等)

【対象の活動】1. 環境分野
2. 子ども分野

【助成金額】1. 助成総額：2,000万円(上限) 環境分野 1,000万円、子ども分野 1,000万円を予定。
2. 1団体に対する助成上限額：30万円
3. 助成申請の対象は資材費、旅費交通費など活動に直接係る経費や、人件費(謝金等含む)が対象。

締切 2009年4月6日(月)(当日消印有効)

◇問い合わせ・お申し込み先◇

全労済 経営企画部内 地域貢献助成事業事務局(担当 津本)
〒151-8571 東京都渋谷区代々木 2-12-10
Tel : 03-3299-0161 Fax : 03-5371-2685
(平日10時~17時 土日祝除く)
Eメール : 90_eco@zenrosai.coop

◆損保ジャパン記念財団・平成21年度社会福祉
助成NPO法人設立資金助成応募要領◆

損保ジャパン記念財団では、福祉活動を行う団体の皆様がNPO法人格を取得されることにより社会的な信用を高め、組織の強化、さらには継続的で活発な活動へと発展し、わが国の福祉の向上に大きく貢献していただくことを期待し、NPO法人化を支援する助成事業を実施。

【対象者】社会福祉の分野でNPO法人の設立を計画している団体(平成21年度中に設立認証申請を行うこと)

【活動内容】障害者・高齢者を対象とした、主として在宅福祉に関する活動

【助成金額】1 団体 30万円本年度の総額は未定

【資金使途】法人設立に関する費用であれば、使途は不問

締切 2009年4月30日(木)(当日消印有効)

※応募は郵送限定。



SOMPO JAPAN
FOUNDATION

◇問い合わせ・お申し込み先◇

財団法人 損保ジャパン記念財団
〒160-8338 東京都新宿区西新宿1-26-1
損保ジャパン本社ビル37階
Tel : 03-3349-9570・Fax : 03-5322-5257
Eメール : fvgp3340@mb.infoweb.ne.jp
ホームページ : <http://www.sompo-japan.co.jp/>

◆「海と川のボランティア助成」をスタート! ◆

日本財団は、あなたの暮らす街にいる物知りな人、親子で学べる体験学習のアイデア、地道に海を守ってきた活動など意外と知られていないがとても大切な地域の資源を活かし、あなたと地域の夢をカタチにすることを支援。

【対象団体】NPO、ボランティア団体

【助成限度額】100万円(補助率90%)

【対象事業】①親子で体験できる魅力的な海洋活動

②海や川をたのしくきれいにする活動

③海岸漂着物を調べて海から学ぶ活動

④地域に根ざした海や川の文化、歴史、技術を保存する活動

⑤海辺の防犯活動 等

【対象となる経費】助成事業の実施に「直接必要な経費(事業費支出)」を支援。

締切 2009年4月15日(水)(消印有効)

◇問い合わせ・お申し込み先◇

日本財団 海洋グループ
Tel : 03-6229-5152 Fax : 03-6229-5150
Eメール : cc@ps.nippon-foundation.or.jp
ホームページ : <http://www.nippon-foundation.or.jp/>

募集

◆里地里山にピザ窯を！プロジェクト第一次贈呈団体を公募！◆

里地里山の再生・保全に携わっている日本全国の団体を対象として、抽選でセラミック製レンガのピザ窯キットを3団体にプレゼントするプロジェクト。(ピザ窯の基礎と窯台は贈呈物に含まない)

【助成対象】以下の要件をすべて満たしている団体。

- ①日本国内で、5名以上の正会員により活動している非営利の里山再生・保全団体（NPO、市民団体、企業の自主ボランティア）、または里山再生・保全活動を行っている教育機関（幼稚園、学校）
- ②設置場所の所有者や管理者から許可が得られる団体
- ③当選後、3年にわたり、最低2カ月に1回の活動報告記事（写真付）を提出できる団体
- ④ピザ窯の基礎と窯台について、製作費を自己負担し、独力で製作できる団体
- ⑤キット到着から1カ月以内に、独力でピザ窯を製作することができる団体
- ⑥ピザ窯の組立や誤使用に起因した事故に対して、独自で責任を負える団体

締切 2009年3月31日(火)
(当日消印有効) ※応募は郵送限定。

◇問い合わせ・お申し込み先◇

NPO法人 エコロジションライン「里山どんぐり募金 里地里山にピザ窯を！PJT」係
〒327-0832 栃木県佐野市植上町 1331-6
ホームページ：<http://www.satoyama-donguri.jp/>



◆◆◆専門相談について◆◆◆

当財団では、地域づくりやNPO活動を行っておられる団体を対象に「専門相談」を行っていますが、平成21年度も継続して事業を行います。

皆さんの課題や疑問などのうち、当財団職員では対応できない専門的なものを、松江事務局または浜田事務所にて専門相談員に解決していただくことを目的としたものです。

無料ですので、是非ご活用ください！

- ・対象：地域づくり・NPO活動団体で営利を目的としない事業に関する内容で、1団体につき1時間程度です。
- ・相談日：随時（申し込み団体と相談員の日程を調整して決定します）
- ・相談員：会計・税務全般…（公認会計士・税理士）
労務管理全般……（社会保険労務士）
事業運営全般……（行政書士）

相談は無料です！

※申込みについては電話またはFAX、Eメールにてお申し込みください。

※なお、申込みから相談までに時間を要する場合がありますのでご了承ください。

◆◆◆掲載情報募集について◆◆◆

県内の地域づくり団体やNPO法人の皆さんからの情報を募集してします。

イベントのお知らせやボランティアスタッフの募集、「〇〇を譲ってほしい」といったことなど、地域づくりや社会貢献活動に関する情報発信のツールとしてご利用ください。

- ★機関紙は原則毎月20日発行です。掲載を希望される方は毎月10日までにご連絡ください。
- ★県内関係機関、市町村、社会福祉協議会などに配布されます。（定住財団ホームページにも掲載します。）
- ★原稿は100～150字程度（掲載希望の数による）。
- ★希望多数の場合には掲載できないことがあります。

—編集後記—

最近、当機関紙『いきいきねっと』を見て各講座の開催を知った。」という声を聞く機会や、「掲載して欲しい。」という団体さんからの情報が増えました。1年間担当して、大変うれしく思います。

紙面を借りてお礼申し上げます。ありがとうございました。

なお、引き続き上記要領で掲載情報を募集しておりますので、よろしくお願ひします。（尾形）